

6月11日（木） 田植え（3年生）



待ちに待った田植えの日です。

晴天のなか、母里幼稚園の子たちと運動場で待ち合わせをして、手をつないで、さあ出発！

「一緒にがんばるぞー！」

「ゆっくり歩くからね。」

お米作りで大変お世話になっている JA の方へご挨拶をしました。

代表の児童の先導のもと、「よろしくお願いします！」としっかり挨拶ができました。



4名の児童が田植え機に乗せていただきました。



あとで感想を聞くと、
 「がたがたして、びっくりしました。」
 「操縦が難しかったです。でも、とても楽しかったです。」と教えてくれました。
 真剣な眼差しで運転する姿がかっこよかったです。



さあ、いよいよ田植えがはじまります。
 JAの方から苗を受け取ります。
 「ありがとうございます。」
 「ドキドキするなあ。」
 それぞれの植える位置に向かいます。

「ぬるってする！」

「虫がいっぱいいる…。」

と、はじめは裸足で田んぼに入ることを躊躇っていた児童もいましたが、

「慣れたら気持ちいい！」

「私の植える位置はここかな？」と前向きに取り組みはじめました。





「先生、この植え方でいいですか？」

「昔は、全部手作業で植えてたんやんな。大変やったやろなあ。」

みんな一生懸命に植えていました。

「手をつないで一緒に行こうね。」と、幼稚園の子をリードしている頼もしい姿も見られました。

田植えをがんばったあとは、子どもたちが楽しみにしていた、どろんこ遊びです。

まずは、「苗フラッグレース」をしました。

「ようい、どん！」でスタートして、前方に置かれている苗をつかんだ人が勝ちです。

白熱した戦いが繰り広げられました。



次に、「どろんこずもう」をしました。

子どもたち VS JAの青壮年部

真剣勝負で盛り上がりました。

子どもたちのために、体を張っていただき、
ありがとうございました。



最後に、それぞれ自由にどろんこ遊びを楽しみました。

どろだんごを作ったり、かけっこをしたり、座
ってみたりと、思い思いに最後の最後まで満喫
しました。





田んぼのなかで「はい、チーズ！」
よく学び、よく遊びました。

子どもたちにとって初めてのことばかりで、最初は緊張していた子もいましたが、最後には「もっと植えたかった！」「もっと遊びたかったな～」という声も聞こえました。気温が上がる中、一生懸命取り組みました。よくがんばりました。

JAの皆様、貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。今後も、案山子づくりや稲刈り、おはぎづくりと、年間を通してお世話になります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

保護者の皆様も、ご参観・ご準備・お洗濯等お世話になりました。ありがとうございました。